【食の体験・食育マップ】 九州農政局

農事組合法人 【名称】 宮地岳営農組合 代表理事 代表者 田中 大地 (ふりがな) (たなか だいち) 事務局 担当者 瀧本 浩 (ふりがな) (たきもと ひろし) 【連絡先】 住所 能本県天草市宮地岳町5434-2 TFI 0969-27-8933 FAX 0969-27-8933 URI http://www.mivaiidake.ip/



子供農園(わんぱ一く) 田植え風



子供農園(わんぱーく) いも植え風景

<組織の概要>

宮地岳営農組合(組合員数188戸)は圃場整備完了を 契機に2000年4月に設立されました。

水稲や転作作物の農作業受託などを行う一方で、過疎化、高齢化が深刻な地域全体を元気にしようと、老人会は案山子(かかし)村の設営や景観作物を作付けを行っています。

宮地岳米のブランド化において、高品質の「うまい米」を作るため、営農管理システム(Z-GIS)・栽培管理支援システム(ザルビオ)を導入して、生育予測や病害予測の情報を受け精密かつ効率よく把握し、栽培の効率化を図っています。

近年、イノシシ等による農作物の被害が拡大している中、電柵等での鳥獣被害防止対策を共同で行っております。

水田転作制度、中山間直払い、農地・水・環境保全向上対策に取り組み、町内全圃場を一農場の観点で一括管理と経理の一元化を行っています。

景観作物(コスモス・ナタネ)の作付けを推進。

<取組内容>

公民館や地域の各種団体等と協力しながら様々な農業体験を行っています。

①子供農園(わんぱーく)

いも掘りなど実施)

宮地岳は農村地帯であるが、農家の兼業化などから子供と一緒に農作業をする機会が減少しています。 そこで子供たちに農業を体験させ農業の重要性を理解させるため子供農園を開設しています。(小学校・保育園) (ナタネの種まき・早期水稲の田植え・稲刈り、いも植え・

②22haにナタネの作付けを行い、収穫した原料種子の搾油・製品化・販売を実施しています。

<年間の主なイベント等>

・子供農園(わんぱーく) (4月=田植え 8月=稲刈り 10月おにぎり会) (6月=いも植え 10月下旬=いも掘り) (11月=ナタネの種まき)